



○五年間全試合に出場して、ヒットを打ち続けたイチロー選手の姿から、あなたはどんなことを学びましたか。

イチロー選手は、小さいころからずっとプロ野球選手を夢見て努力をしてきました。チームメートだった選手が、「イチロー選手は、いつも全力で少年のようだ」と言っていました。子どものころから楽しむことを大切にしているのだと思います。いつも前向きに物事に取り組み、目標に向かって努力することはかんたんではないけれど、とても大切なことではないのでしょうか？

・先生の語り

先生は、小学校の1年生の時に野球を始めました。イチロー選手のようにプロ野球選手を目指す、野球が大好きな少年でした。でも、プレーは同級生の中で一番下手だったと思います。いつも試合に出られるわけではなく、くやしいうるをたくさんしました。その中で先生が大切にしていたことは、道具を大切にすること、毎週配られる汚れたボールを新品のようにピカピカにすることでした。

6年生になるときに、先生はチームの副キャプテンに選ばれました。野球が上手な人はほかにいたのに、自分が選ばれたのか不思議でしたが、監督が「君は、道具をいつも大切にしているし、ボールをきれいにみがいでいる。そういうところからみんなを引っばってほしいと思って選んだんだよ。」と言っていました。本当にうれしかったです。

先生は、そのあと今まで以上に練習をがんばり、チームの中で首位打者になることができました。自分が大切にしていたことや自分でできることを、一生懸命にやってきましたよかったです。

○全力をこめて最後までやりぬくことが、大切なことだと思いませんか。

○全力をこめて最後までやりぬくことが、大切なことだと思いませんか。

○そのとき、大切にしていたこと

○いろいろな経験が大切だと思いませんか。